

Access Map



■会場のご案内

大会会場 / 金森ホール
 パイプショー会場 / 函館ピヤホールバンケットルーム

■交通のご案内

- * JR函館駅より、お車で約5分・徒歩で約15分
- * 市電ご利用の場合、十字街電停下車、電停から徒歩約4分（谷地頭 またはどっく前行乗車）
- * 函館空港より、お車で約20分

金森赤レンガ倉庫 函館市末広町14番12号
 TEL.0138-27-5530 <http://www.hakodate-kanemori.com>

ひとの
 ときを、
 想う。 JT



THE PIPE CLUB
 OF JAPAN

第38回

日時 / 平成23年9月18日(日) (同時開催パイプショー)
 会場 / 函館市・金森ホール

全日本パイプスモーキング選手権大会

主催 / 日本パイプクラブ連盟
 後援 / 日本たばこ産業株式会社

函館市
 社団法人 函館国際観光コンベンション協会

Copyright (c) City of Hakodate
 Hakodate Yunokawa Onsen Hotel Association
 Hakodate International Tourism and Convention Association

第38回 全日本パイプスモーキング選手権大会

今年全日本パイプスモーキング選手権大会は、初秋のロマンチックタウン函館で開催することになりました。北海道での開催はもちろんのこと、主催クラブが存在しない都市での開催も初めての試みとなりますが、これもひとえに函館市ご当局のご厚意により実現したところです。昨今の喫煙を取り巻く厳しい環境下での函館市の温かいお心遣いを無にすることのないよう、日本パイプクラブ連盟常任理事一同で全国のパイプスモーカーのご期待に応えるべく全力を傾注して準備を進めています。

ご案内のとおりわが国有数の水産・海洋都市である函館は、美しい自然、豊かな温泉、そして異国情緒あふれる街並みや歴史的遺産などの観光資源に恵まれた魅力ある街であるとともに、旬の魚介類や野菜、果物、乾物、菓子など新鮮な北海道の味覚を存分にお楽しみいただける優れた観光都市です。皆様お揃いのご参加をお待ちしております。

第38回大会実行委員長
日本パイプクラブ連盟常任理事会議長 高橋秀男

日時 ●平成23年9月18日(日) 受付/午前10:00 開会式/11:00 ※競技終了後、表彰式を行います。

会場 ●金森ホール 〒040-0053 北海道函館市末広町14-12 Tel.0138-23-0338

参加資格 ●20歳以上の方[女性の方、大歓迎]

参加定員 ●200名

参加費用 ●15,000円

競技部門 ●個人戦1~10位 団体戦1~3位 レディース戦1~3位

参加申込方法 ●別紙の参加申込書に必要事項を記入し、下記の参加申込受付先でFAXの上、必ず参加費用をお振込み下さい。[締切：平成23年8月15日(月)必着]

参加申込受付 日本パイプクラブ連盟常任理事 今井雅昭

FAX.03-3407-3487

お振込先
(ゆうちょ銀行)

口座名義:ニホンパイプクラブレンメイ

◎一般金融機関からのお振込

◎郵貯銀行からのお振込

店名 〇一八(読み:ゼロイチハチ) 店番 018

記号 10190 番号 93793961

普通預金 口座番号 9379396

ご注意

①参加費用のお振込みがない場合、申込みを取り消されたものとします。

②大会に参加されなかった場合でも、お振込済の参加費用は返却できません。

③大会エントリーの完了通知は特にいたしません。大会当日、会場受付でご確認下さい。

④参加費用の振込手数料は申込者のご負担をお願いします。

⑤参加費用振込領収書は特に発行しません。お振込金融機関の振込金受領書で代えさせていただきます。

大会ルール

- 使用するパイプは、実行委員会支給のブライヤー製ピリヤード型のパイプとする。
- 使用するタンパーは、実行委員会から支給される木製のものとする。
- 使用するタンパーは、直径15mm・長さ100mmとする。改造変更してはならない。
- 使用するタバコは、実行委員会より支給され、分量は3g、種類は大会前に発表される。
- 使用するマッチは、実行委員会より支給される。
- タバコをほくしたり、タンパーの灰を払ったり、マウスピースのジュースを出すために、A4サイズの紙が実行委員会より支給される。
- 支給された用具以外のものは使用してはならない。
- 配布されたタバコは、合図があるまで手をふれてはならない。
- 配布されたタバコは、合図があった後、5分以内にパイプに詰めなければならない。
- タバコに異物を混入したり、タバコを湿らせてはならない。
- 着火の際、マッチの使用は2本とする。
- 着火のための時間は、最初の60秒間とする。
- タバコの火が消えた者は速やかに時計審判に申告し、その時間が記録される。
- 終了したものは立席し、別の場所に移動しなければならない。
- 火がついていることを確認するため、時計審判は煙を出すことを命令することができる。
- 灰等を灰皿に捨てることができるが、タバコを再びボウルの中に戻すことはできない。
- 競技中にマウスピースを外し、A4の紙の上に叩いてジュースを出すことができるものとする。
- ボウルの上より口または鼻で火種を吹いてはならない。
- ボウルをいかなる方法でも叩いたり振ってはならない。
- タンパーはパイプをくわえている時のみ使用することができる。
- 参加者は、競技進行に関してアピールすることができる。
- パイプとタンパーが焦げた場合は失格とする。上位10名のパイプとタンパーは審判が検査するものとする。
- 参加者は、競技中は所定の位置より離れてはならない。
- 参加者が公正でない行為を行った場合、失格とする。
- 最も長く吸った者を優勝とする。
- 順位の審査は審判長が行う。
- 団体戦を併せて行うものとする。
- 団体とは、P.C.J加盟のクラブで3名以上の代表者を送ったチームをいう。
- 団体優勝は、そのチームの上位3名の記録の合計による。
- 参加者のうち、最も長く吸った女性を女性チャンピオンとする。
- 競技結果に異議のある場合、競技終了後15分以内にアピールができる。

大会事務局

(大会運営全般に係るお問合せ先)

●日本パイプクラブ連盟理事長 千田彰
tel.090-7267-3787

●日本パイプクラブ連盟ホームページ
<http://www.pipeclub-jpn.org>

大会使用たばこ



「桃山」
Momoyama